

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 20 日 (2007.12.20)

【公開番号】特開 2005-193649 (P2005-193649A)

【公開日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2005-028

【出願番号】特願 2004-326028 (P2004-326028)

【国際特許分類】

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 21/00 Z

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 F

G 0 6 F 3/12 W

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 6 日 (2007.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像出力要求およびその画像出力要求で指定されたデータファイルを画像供給装置から画像出力装置へ転送し、その画像出力装置により、上記画像出力要求および上記データファイルに基づいて画像を出力する画像出力方法において、

複数のデータファイルを使用して 1 つの画像を出力する画像出力形式のために使用される複数のデータファイルを画像データファイルとして指定した画像出力要求を 上記画像供給装置が上記画像出力装置へ送信するステップと、

上記画像出力装置が上記画像出力要求を受信するステップと、

上記受信した上記画像出力要求において指定されるデータファイル形式の指定情報を上記画像出力装置が判定するステップと、

上記判定結果が所定の指定情報である場合、上記受信した画像出力要求において指定された複数のデータファイルのうち最初に指定されているデータファイルを上記画像出力装置が上記画像供給装置から取得するステップと、

上記取得した最初に指定されているデータファイルの形式が所定形式のものである場合、上記画像出力要求において指定されたデータファイルのうち残りのデータファイルを上記画像出力装置が上記画像供給装置から取得するステップと、

上記取得した複数のデータファイルに基づき上記画像出力形式で 1 つの画像を上記画像出力装置が出力するステップと、

を備えることを特徴とする画像出力方法。

【請求項 2】

上記画像供給装置が、上記画像出力要求において、メイン画像とフレーム画像とを重畳させた画像を出力する画像出力形式のために使用される複数のデータファイルとして、メイン画像とフレーム画像のレイアウト情報を含むレイアウト定義ファイル、上記フレーム画像のデータファイルおよび上記メイン画像のデータファイルを指定することを特徴とす

る請求項 1 記載の画像出力方法。

【請求項 3】

画像出力要求およびその画像出力要求で指定されたデータファイルを受信し上記画像出力要求および上記データファイルに基づいて画像を出力する画像出力装置へ、上記画像出力要求および上記データファイルを送信する画像供給装置において、

上記画像出力装置とデータ通信を行う通信手段と、

上記通信手段を制御して、上記画像出力要求を上記画像出力装置に送信する通信制御手段と、

を備え、

上記画像出力要求は、複数のデータファイルを使用して 1 つの画像を出力する画像出力形式のために使用される複数のデータファイルを画像データファイルとして指定し、さらに、上記データファイルの形式を指定するファイル形式情報を所定の指定情報に設定することを特徴とする画像供給装置。

【請求項 4】

画像供給装置から画像出力要求およびその画像出力要求で指定されたデータファイルを受信し、上記画像出力要求および上記データファイルに基づいて画像を出力する画像出力装置において、

上記画像出力装置とデータ通信を行う通信手段と、

所定の画像出力形式に従って複数のデータファイルに基づき 1 つの画像を出力する画像出力手段と、

上記通信手段により、上記画像出力要求を受信する画像出力要求受信手段と、

上記画像出力要求受信手段により受信した上記画像出力要求において指定されるデータファイル形式情報を判定する設定判定手段と、

上記通信手段によりデータファイルを取得するデータファイル取得手段と、

上記データファイル取得手段により取得したデータファイルを解析し該データファイル形式を判定するデータファイル形式判定手段と、

上記画像出力装置を制御する制御手段とを備え、

上記制御手段は、上記設定判定手段によって、該データファイル形式情報が所定の指定情報であると判定された場合、上記受信した画像出力要求において指定された複数のデータファイルのうち最初に指定されているデータファイルを上記データファイル取得手段により取得し、上記データファイル形式判定手段によって、該取得した最初に指定されているデータファイルの形式が所定の形式であると判定された場合に、上記画像出力要求において指定されたデータファイルのうち残りのデータファイルを上記データファイル取得手段により取得し、上記画像出力要求において指定された複数のデータファイルに基づき上記画像出力形式で 1 つの画像を上記画像出力手段により出力することを特徴とする画像出力装置。

【請求項 5】

画像出力要求およびその画像出力要求で指定されたデータファイルを送信する画像供給装置と、画像出力要求およびその画像出力要求で指定されたデータファイルを受信し、上記画像出力要求および上記データファイルに基づいて画像を出力する画像出力装置とを備える画像出力システムにおいて、

上記画像供給装置は、複数のデータファイルを使用して並行して静止画像と動画像あるいは画像と音声を出力する出力形式のために使用される複数のデータファイルを画像データファイルとして指定した画像出力要求を上記画像出力装置に送信し、

上記画像出力装置は、上記画像出力要求を受信すると、その画像出力要求において指定された複数のデータファイルのうちの一部または全部を上記画像供給装置から取得し、そのデータファイルが所定の形式のものである場合に、残りのデータファイルがあれば残りのデータファイルを上記画像供給装置から取得し、上記画像出力要求において指定された複数のデータファイルに基づき上記出力形式で静止画像と動画像あるいは画像と音声を並行して出力すること、

を特徴とする画像出力システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

上述のダイレクト印刷では、通常、デジタルスチルカメラ装置からプリンタ装置へ転送される印刷要求においては、印刷対象の1つの画像に対して1つの画像データファイルが指定される。したがって、例えば、1枚の印刷用紙に4つの画像が印刷される場合には、4つの画像データファイルが指定される。つまり、複数のデータファイルが指定されていれば、複数の画像を印刷しようとする。そのため、上述のフレーム挿入印刷などのように、複数のデータファイルを使用して1つの画像の印刷をする場合には、印刷要求において、そのような特殊な場合のためにも対応可能なように印刷要求の記述ルールを修正する必要がある。その修正作業は、修正前後の互換性の問題が生じるため、非常に複雑になる可能性があり、特に、その記述ルールが複数のベンダに使用されていたり、規格化されている場合には、そのような問題が顕著になる。また、この事柄は、印刷以外の他の画像出力の場合においても同様に発生する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の課題を解決するために、本発明の画像出力方法は、画像出力要求およびその画像出力要求で指定されたデータファイルを画像供給装置から画像出力装置へ転送し、その画像出力装置により、上記画像出力要求および上記データファイルに基づいて画像を出力する画像出力方法において、複数のデータファイルを使用して1つの画像を出力する画像出力形式のために使用される複数のデータファイルを画像データファイルとして指定した画像出力要求を上記画像供給装置が上記画像出力装置へ送信するステップと、上記画像出力装置が上記画像出力要求を受信するステップと、上記受信した上記画像出力要求において指定されるデータファイル形式の指定情報を上記画像出力装置が判定するステップと、上記判定結果が所定の指定情報である場合、上記受信した画像出力要求において指定された複数のデータファイルのうち最初に指定されているデータファイルを上記画像出力装置が上記画像供給装置から取得するステップと、上記取得した最初に指定されているデータファイルの形式が所定形式のものである場合、上記画像出力要求において指定されたデータファイルのうち残りのデータファイルを上記画像出力装置が上記画像供給装置から取得するステップと、上記取得した複数のデータファイルに基づき上記画像出力形式で1つの画像を上記画像出力装置が出力するステップとを備える。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

これにより、画像出力要求において画像出力対象の1つの画像に対して1つの画像データファイルが指定される記述ルールを採用している場合でも、互いに関連する複数のデータファイルを画像出力要求により指定することができ、複数のデータファイルを使用して1つの画像を出力する画像出力処理を実現することができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

これにより、画像出力要求において画像出力対象の1つの画像に対して1つの画像データファイルが指定される記述ルールが、この画像供給装置が使用される画像出力システムにおいて採用されている場合でも、互いに関連する複数のデータファイルを画像出力要求により指定することができ、複数のデータファイルを使用して1つの画像を出力する画像出力処理を実現することができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

これにより、画像出力要求において画像出力対象の1つの画像に対して1つの画像データファイルが指定される記述ルールが、この画像出力装置が使用される画像出力システムにおいて採用されている場合でも、互いに関連する複数のデータファイルを画像出力要求により指定することができ、複数のデータファイルを使用して1つの画像を出力する画像出力処理を実現することができる。